

令和5年3月13日

箕輪町議会議員 小出嶋 文雄 様

福祉文教常任委員会 委員長 寺平 秀行

箕輪町議会委員派遣結果報告書

箕輪町議会議員の派遣等実施要領第5条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

研 修 名	福祉文教常任委員会視察研修
研修の期間	令和4年11月14日～令和4年11月15日
研修の場所	静岡県川根本町、山梨県甲斐市
成 果 (具体的に)	別紙のとおり
委員会名 派遣議員名	福祉文教常任委員会 寺平秀行、松本五郎、釜屋美春、唐澤敏、中村政義、小出嶋文雄議長

視察概要

令和4年11月14日および11月15日に、静岡県川根本町および山梨県甲斐市において行政視察を実施しました。本視察は、特に健康長寿や太陽光発電に焦点を当てており、それぞれの自治体の取り組みや実績について調査しました。

川根本町の概要

川根本町は長野県に隣接し、人口6,060人、世帯数2,742世帯、面積496.88km²を有しています。視察の主な目的は、静岡県が発表している「お達者度」において川根本町が上位成績を収めている事例を調査することでした。川根本町では、「ふれあいいきいきサロン」を開催し、町内各地区でコミュニティ活動を実施しています。特にコロナ前は一、二か月に一度の頻度で開催され、世帯数が少ないことから職員による全世帯訪問が行われ、お達者度の好成績に寄与していると考えられます。また、お茶を飲む習慣の普及があり、これが健康づくりに寄与しているとの報告も得られました。

甲斐市の概要

甲斐市は、旧竜王町、旧敷島町、旧双葉町が合併して誕生し、人口7万6,415人、世帯数3万4,396世帯、面積71.95km²を有しています。視察の焦点はメガソーラーと太陽光発電条例の実施状況でした。山梨県が太陽光発電条例を制定したため、甲斐市は独自に条例を制定しなかったそうです。メガソーラーの建設では大きな苦情は寄せられなかったものの、独自の条例がないことから業者に直接指導ができなかったとのことでした。メガソーラーの視察の他に、木質バイオマス発電所の建設現場も訪れ、完成すれば約1万2,000世帯分の電力供給が可能であることが説明されました。

まとめと課題の共有

今回の視察を通じて、川根本町と甲斐市が抱える課題に当町に共通するものが見受けられました。今後の箕輪町の議会活動において大いに参考となると考えます。